健康寿命延伸プロジェクト事業の状況報告について

1 市町村健康づくり推進事業

(平成 27 年度予算 26,000 千円、平成 28 年度予算 26,000 千円)

【内容】

- (1) インセンティブ制度等を活用した健康づくり推進事業の支援
- (2) 次の①及び②のいずれか一つ以上を選択して健康づくりを推進する市町村に対する補助
 - ①健康づくりを行った住民に特典を付与する事業(健康マイレージ事業)の実施

要件:特定健診、がん検診の受診をインセンティブ付与の項目に設定すること

- ②健康づくりを継続させるための事業の実施
 - 情報:継続受診を促す受診勧奨メール発信
 - 運動:フィットネスクラブ等との連携
 - ・食事:「うちのお店も健康づくり応援団の店」等との連携
 - ICT: ICT を活用した健康づくりを支援するモデル事業の検討

【進 捗】

- ■H27年度補助事業実施(9市町 ※各市町の事業詳細は別紙のとおり) 堺市、枚方市、寝屋川市、河内長野市、藤井寺市、阪南市、太子町、河南町、豊能町
- ■H28 年度補助事業実施予定(25市町村を想定)

2 中小企業の健康づくり推進事業

(平成27年度予算11,051千円、平成28年度予算11,028千円)

【内容】

- (1) データの分析結果を活用した中小企業に対する健康づくりへの支援⇒セミナーや府政だよりにより、中小企業従業員の健康づくりへの意識改革及び事業主への健康経営の考え方の普及
- (2) 健康づくりアワード(表彰制度)の推進⇒本プロジェクトに関連する府民活動の好事例について、表彰・周知する制度を推進
- (3)全国健康保険協会大阪支部(協会けんぽ)に加入する被保険者の特定健診受診率と以前から分析を行っていた市町村国保データに協会けんぽデータを加えて分析し、本プロジェクトに関連する取組みを推進

【進 捗】

- (1)協会けんぽ大阪支部のデータ分析等
 - ①府内市町村国保及び協会けんぽ大阪支部の特定健診のデータ分析
 - ②分析結果に基づいた啓発媒体の検討
- (2) 大阪府健康づくりアワード

大阪府内を拠点に、健康づくりの活動を行う中小企業・団体・地域住民・自治体等を表彰

①部門:職場部門(特に、中小企業が実施可能な取組み) 地域部門(特に、子どもから牡年期を対象とした取組み)

②取組例:健診(検診)受診率の向上に向けた取り組みのほか、たばこ対策、運動、栄養・ 食生活、歯と口の健康、休養・こころの健康など、健康づくりに関する効果的・ ユニークな取組み

③表彰: 部門ごとに、知事賞(最優秀賞)、健康おおさか 21 会長賞(優秀賞)、 もずやん賞(特別賞)、奨励賞を設置

④スケジュール:8~10月;募集期間、12月;一次審査、1月;二次審査、 2月23日;表彰式(健康づくりセミナーのプログラムとして実施)

⑤その他: • 商工会、商工会議所、協会けんぽ、第一生命、市町村、保健所、健康おおさか 21 参画団体等に広報及び推薦を依頼

• 応募件数47件

(3) 健康づくりセミナー(協会けんぽとの共催事業として実施)

健康経営の視点でセミナーを開催し、企業において従業員の健康増進を図ることが大切であるとの認識を高めることにより、中小企業を中心とした健康づくりの取組みを推進する。

- ①対象:事業所の健康管理担当者、人事管理担当者など(約800人から申込みあり)
- ②開催時期:平成28年2月~3月(計3回)
- ③テーマ及び講師:
 - ア.「健康経営について」

特定非営利活動法人 健康経営研究会 理事長 岡田邦夫氏

- イ. 「職場におけるたばこ対策について」 大阪がん循環器病予防センター担当者
- ウ. 「ストレスチェックのポイント」

大阪労働局担当者

④広報:協会けんぽ、商工会、商工会議所等の協力により広報

【上記セミナーとは別に、東京海上日動火災保険㈱と連携して健康セミナーを実施】

日時:2015年12月3日(木) 14:00-16:00

場所:大阪東京海上日動ビル2階(大阪府大阪市中央区城見2-2-53)

内容:1部 「生活習慣病を予防し、健康寿命を延ばそう」 ~健康経営の基礎~」

2部 「労働安全衛生法改正!「ストレスチェック義務化」への対応」

参加者数:約120名

(4) その他

- ①商工会・商工会議所・商工会連合会の研修会の場を活用した特定健診受診率の向上等 の啓発の実施
- ②各種啓発資材の作成:4種類7件(テーマ:たばこ及び高血圧対策) ロールアップバナースタンド、従業員向け啓発資材、従業員向け啓発ポスター、 事業者及び健康管理担当者向け啓発資材、府政だより 他

3 府民の健康増進・食の生活習慣改善推進事業 (大阪版健康・栄養調査)

(平成 27 年度予算 15,896 千円)

【内 容】及び【進 捗】

大阪府民の栄養摂取状況および生活習慣等の実態を把握し、課題を明らかにするとともに、 健康寿命の延伸に有効な健康・栄養施策の展開につなげる。

①調査概要及び実施状況

	ア 成人	イ 高校生
調査時期	平成 27 年 11~12 月	平成 28 年2月
調査対象	平成 27 年国民生活基礎調査で設定された 府内 85 地区から無作為抽出した 50 地区 88 単位区内、該当世帯の 18 歳以上 (平成 27 年 11 月 1 日現在の年齢)	府内公立高校の高校生 約 400 人 ※府域4ブロックから各 1 校抽出
調査内容	・BDHQ(簡易型自記式食事歴法質問票) 習慣的な栄養素等摂取状況・食育関連アンケート 朝食摂取状況、健康的な生活習慣の実 践、共食への状況、食べ方への関心等	・食育関連アンケート 朝食摂取状況、健康的な生活習慣の実 践、共食への状況、食べ方への関心等
実施状況	対象世帯数 1,564 世帯 実施世帯数 958 世帯 (61.3%) 実施者数 BDHQ 1,851 人 アンケート 1,858 人	対象校 4 校 実施者数 約 400 人 ※平成 28 年 2 月に実施中

②調査に関する検討体制

ア. 大阪版健康・栄養調査検討PT(プロジェクトチーム) 対象抽出方法、調査内容等について検討

第1回PT 平成27年4月17日(金) 開催以降計7回開催

イ. 大阪版健康・栄養調査解析検討会(仮称)

調査結果についての解析、検討

第1回検討会 平成28年2月19日(金)開催予定 第2回検討会 平成28年3月 開催予定

③調査結果の公表

平成 28 年度予定